

シミ治療 同意書

当院でのシミ治療は、アレキサンドライトレーザーがメラニン色素へ吸収されやすいといった特性を活かして、表在性の色素斑の色を徐々に薄くしていく治療になります。メラニンの濃さや深さなどによって反応が違ってきますので、すべての症例が1回の治療で完治するわけではありません。3回程度の治療を目安に徐々に薄くしていきます。治療期間中はお肌の自己ケアが大変重要になります。

治療が受けられない方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられません。

- 光過敏症 単純ヘルペス1型、2型の活動病変 開放創や感染創 刺青の部位
治療部位の癌 2ヶ月以内の日焼け 真皮性の色素斑の部位 等

※妊娠中の方は安全性が確立されていません。医師にご相談ください。

治療に注意が必要な方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤を使用中的の方は医師の判断によって治療が受けられない場合があります。

- てんかん発作 ケロイド、癬痕体質 免疫抑制剤 ステロイド製剤 全身状態不良
糖尿病等の慢性疾患 フィラー注入部位 等

適応となる色素性疾患

- 老人性色素斑 雀卵斑 脂漏性角化症

治療経過について

濃い色素斑にはレーザーは良く反応しますが、薄い色素斑の場合は反応が低くなる可能性もあります。完全な肌色にまで回復せず「淡いくすみ」の状態が残ることもあります。色素斑の濃さにより治療回数は異なってきます。効果がみられなければ他の治療の検討が必要になることもあります。また、反応によっては炎症後の色素沈着を起こすかもしれません。色素沈着を起こした場合、数か月から半年で目立たなくなります。

治療後の自己ケアについて

- ・治療部位の皮膚表面は炎症を起こしている状態です。軟膏（ステロイド）を塗り治療部位を保護します。場合によってはテープ等を貼って保護します。自然にテープが剥がれるまでは貼ったままで洗顔や化粧を行って下さい。テープが剥がれた時はかさぶたが取れるまではテープを貼り直し、その上から軟膏をなじませるように塗布してください。軟膏を先に塗るとテープが貼りつきにくくなります。
- ・治療部位のかさぶたはレーザー照射後約1週間で取れ、テープと軟膏でのケアは必要なくなります。かさぶたが取れた後の部位には薄いピンク色の表皮が見られます。この状態になってからは色素沈着を起こしやすくなりますので、日焼け止め（SPF30以上）を使用し、日焼けを予防してください。また、美白剤（ハイドロキノン製剤）の併用もお勧めします。

※ロングパルスアレキサンドライトレーザーでのシミ治療は治療後すぐに結果がでて、すぐに終了する治療で決してないことをご理解ください。

以上

飯田橋中村クリニック院長殿

私は、上記の内容を理解し、シミ治療を受けることに同意致します。

年 月 日

氏名